

成果指標の設定について

- ・ 施策の達成状況を把握するため、定量的または定性的に経年で測ることが可能なものについて、各施策の方向性ごとに1つずつ指標とその目標値を設定する。
- ・ 達成状況の確認については、令和7年度に中間進捗状況、計画期間終了年度の令和12年度に達成状況を確認する。

施策の方向性	指標	算定方法	現状値	目標値	指標値の経年変化	目標値の考え方	指標に関連する重点的な取り組み												
(1) 快適で安心な暮らしをつくる住宅ストックの質の向上	新耐震基準(昭和56年基準)が求める耐震性能を有する住宅ストックの比率	耐震改修促進計画の内容を踏まえて設定する予定						○住宅の耐震化促進											
(2) 住宅の適正な維持管理・更新の促進	長期修繕計画が未策定のマンション管理組合の割合	(総管理組合数－長期修繕計画について有りと回答した管理組合数)／総管理組合数 ※仙台市資料	11.5% (H28年)	概ね解消	<p>長期修繕計画が未策定の管理組合の割合</p> <table border="1"> <tr><th>年</th><th>割合</th></tr> <tr><td>H19年</td><td>11.8%</td></tr> <tr><td>H28年</td><td>11.5%</td></tr> <tr><td>R12年</td><td>0.0%</td></tr> </table> <p>※ H19年はマンション管理アンケート実態調査(マンションネットワークせんだい・みやぎ) H28年は仙台市分譲マンション管理実態調査(仙台市)</p>	年	割合	H19年	11.8%	H28年	11.5%	R12年	0.0%	分譲マンションの管理組合に対し、管理運営の改善や維持向上を図る活動を支援するための相談員派遣などを今後も継続して行うとともに、マンション管理適正化法改正を受け、管理適正化に向けた指導を強化していくことから、長期修繕計画を未策定のマンションの概ね解消を目指すもの。	○分譲マンションの管理計画の認定 ○分譲マンション管理適正化に向けた指導・助言 ○分譲マンションの管理組合活動の支援				
年	割合																		
H19年	11.8%																		
H28年	11.5%																		
R12年	0.0%																		
(3) 既存住宅活用型市場の活性化	既存住宅の流通割合	中古住宅を購入した戸数／住宅の購入・新築・建替え等を実施した戸数 ※住宅・土地統計調査(総務省)	15.8% (H30年)	現状値より増加	<p>既存住宅の流通割合</p> <table border="1"> <tr><th>年</th><th>割合</th></tr> <tr><td>H20年</td><td>14.1%</td></tr> <tr><td>H25年</td><td>15.3%</td></tr> <tr><td>H30年</td><td>15.8%</td></tr> <tr><td>R5年</td><td>16.5%</td></tr> <tr><td>R10年</td><td>18.0%</td></tr> </table>	年	割合	H20年	14.1%	H25年	15.3%	H30年	15.8%	R5年	16.5%	R10年	18.0%	既存住宅の資産価値が適正に評価され、市場において円滑に循環されるよう、消費者の安心につながる情報提供制度などの普及・定着や、若い世代を中心とした既存住宅への住み替えを促すなどの取り組みを進めていくことから、既存住宅の取得割合の増加を目指すもの。	○住まいの活用相談 ○子育て世帯等の既存住宅への住み替え支援 ○住宅性能表示制度の普及促進 ○分譲マンションの管理計画の認定
年	割合																		
H20年	14.1%																		
H25年	15.3%																		
H30年	15.8%																		
R5年	16.5%																		
R10年	18.0%																		
(4) 重層的かつ柔軟な住宅セーフティネット機能の向上	市営住宅の管理戸数に対する入居戸数の割合	入居戸数／管理戸数 ※仙台市資料	92.1% (R2年)	95.0%	—	住宅に困窮する世帯の居住の安定を図るため、市営住宅の適正な管理運営を行い、募集方法の工夫による円滑な入居につながるよう支援を進めていくことから、入居している戸数の割合の増加を目指すもの。	○住宅困窮者等への市営住宅入居支援												
(5) 若年・子育て世帯の居住ニーズへの対応	親と子世帯(長子が18歳未満)の「子どもの遊び場、子育て支援サービス」に対する満足度	居住環境の要素として「子どもの遊び場、子育て支援サービス」に満足又はまあ満足と回答した世帯数／親と子世帯総数 ※住生活総合調査(国交省・仙台市)	64.7% (H30年)	現状値より増加	<p>子どもの遊び場、子育て支援サービス</p> <table border="1"> <tr><th>年</th><th>満足度</th></tr> <tr><td>H20</td><td>58.2%</td></tr> <tr><td>H25</td><td>59.8%</td></tr> <tr><td>H30</td><td>64.7%</td></tr> <tr><td>R5</td><td>68.0%</td></tr> <tr><td>R10</td><td>70.0%</td></tr> </table> <p>※H30年調査から設問の選択肢が変更 ●子育て支援サービスの状況 ○子どもの遊び場・公園など ●子どもの遊び場、子育て支援サービス</p>	年	満足度	H20	58.2%	H25	59.8%	H30	64.7%	R5	68.0%	R10	70.0%	子どもやその親が、身近な地域において子育て支援サービスを利用し、必要な支援を受けることができる、子育て世帯が安心して居住することができる環境の形成を推進していくことから、居住環境としての子どもの遊び場、子育て支援サービスに対する満足度の向上を目指すもの。	○子育て世帯等の既存住宅への住み替え支援 ○のびすく(子育てふれあいプラザ等)運営 ○子育て家庭の支援の推進 ○子供の居場所づくり支援事業
年	満足度																		
H20	58.2%																		
H25	59.8%																		
H30	64.7%																		
R5	68.0%																		
R10	70.0%																		
(6) 高齢者等の住まいの選択肢と環境の整備	高齢者人口に対する高齢者向け住宅の割合	高齢者向け住宅数／65歳以上の人口数 ※仙台市資料	2.8% (R1年)	4.0%	<p>高齢者人口に対する高齢者向け住宅の割合</p> <table border="1"> <tr><th>年</th><th>割合</th></tr> <tr><td>H23年度</td><td>1.7%</td></tr> <tr><td>H27年度</td><td>2.6%</td></tr> <tr><td>R元年度</td><td>2.8%</td></tr> <tr><td>R12年度</td><td>4.0%</td></tr> </table>	年	割合	H23年度	1.7%	H27年度	2.6%	R元年度	2.8%	R12年度	4.0%	高齢期にそれぞれの状況やニーズに合った住宅や住環境を選択することができるよう、サービス付き高齢者向け住宅など様々な選択肢の住まいの供給を推進していくことから、高齢者人口に対する高齢者向け住宅の割合の増加を目指すもの。	○サービス付き高齢者向け住宅の供給・管理適正化		
年	割合																		
H23年度	1.7%																		
H27年度	2.6%																		
R元年度	2.8%																		
R12年度	4.0%																		

施策の方向性	指 標	算定方法	現状値	目標値	指標値の経年変化	目標値の考え方	指標に関連する重点的な取り組み												
(7) 住みやすいまちをつくり育む良好な住環境の形成	「まちなみ・景観」に対する満足度	居住環境の要素として「まちなみ・景観」に満足又はまあ満足と回答した世帯数／総世帯数 ※住生活総合調査（国交省・仙台市）	72.4% (H30年)	現状値より増加	<p>「まちなみ・景観」に対する満足度</p> <table border="1"> <tr><th>年</th><th>満足度 (%)</th></tr> <tr><td>H20年</td><td>71.4%</td></tr> <tr><td>H25年</td><td>75.0%</td></tr> <tr><td>H30年</td><td>72.4%</td></tr> <tr><td>R5年</td><td>-</td></tr> <tr><td>R10年</td><td>-</td></tr> </table>	年	満足度 (%)	H20年	71.4%	H25年	75.0%	H30年	72.4%	R5年	-	R10年	-	地域特性に応じた魅力的な景観や緑豊かな住宅地の形成に向けた誘導や活動の支援を推進していくことから、居住環境としてのまちなみ・景観に対する満足度の向上を目指すもの。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域と調和した景観形成の誘導</li> <li>○住宅地の緑化推進</li> <li>○地域における緑化活動の促進</li> </ul>
年	満足度 (%)																		
H20年	71.4%																		
H25年	75.0%																		
H30年	72.4%																		
R5年	-																		
R10年	-																		
(8) 多様な主体・分野との連携による住生活の向上	「近隣の人やコミュニティとの関わり」に対する満足度	居住環境の要素として「近隣の人やコミュニティとの関わり」に満足又はまあ満足と回答した世帯数／総世帯数 ※住生活総合調査（国交省・仙台市）	72.5% (H30年)	現状値より増加	<p>「近隣の人たちやコミュニティとの関わり」に対する満足度</p> <table border="1"> <tr><th>年</th><th>満足度 (%)</th></tr> <tr><td>H20年</td><td>69.6%</td></tr> <tr><td>H25年</td><td>68.5%</td></tr> <tr><td>H30年</td><td>72.5%</td></tr> <tr><td>R5年</td><td>-</td></tr> <tr><td>R10年</td><td>-</td></tr> </table>	年	満足度 (%)	H20年	69.6%	H25年	68.5%	H30年	72.5%	R5年	-	R10年	-	地域のコミュニティ形成を図り、地域課題の解決や暮らしの向上に向けた地域の支え合い活動や、地域特性に応じたまちづくりの支援を進めていくことから、居住環境としての近隣の人やコミュニティとの関わりに対する満足度の向上を目指すもの。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○マンション防災マニュアル作成支援 専門家派遣</li> <li>○小地域福祉ネットワーク推進事業</li> <li>○災害時要援護者への支援</li> <li>○区民協働まちづくり事業</li> <li>○市民協働事業提案制度</li> <li>○まちづくり専門家派遣事業</li> <li>○みんなで育てる地域交通乗り乗り事業</li> </ul>
年	満足度 (%)																		
H20年	69.6%																		
H25年	68.5%																		
H30年	72.5%																		
R5年	-																		
R10年	-																		